

ワーキンググループ活動計画フォーム（ ）

ワーキンググループ名称	情報交流グループ		
活動計画フォーム作成リーダー	三宅 徹治		
環境項目（環境基本計画）	環境教育・環境学習（情報）		
環境目標（環境基本計画）	市民一人ひとりが環境を大切に作る人づくりを進めます		
活動の方針・目的			
<p>環境活動の情報中心点の役割を果たす仕組みをつくる。</p> <p>具体的には、Uネットを中心に環境情報の積極的な発信と交流を進めることとし、既存の情報媒体を活用することで、省資源な手法を考慮する。</p> <p>そしてその目的は、次の3点である。</p> <p>個性ある地域づくり 環境を大切に作る人づくり 活動の環を広げる</p>			
活動内容（ ¹ の内容を箇条書きにして簡潔に記入）			
1) ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マップ（活動している人・グループ） ・出前講座の先生を探す ・どんな環境測定データが欲しいか ・地産地消情報 ・環境優良企業の情報 		
2) 人集め・情報集め		<ul style="list-style-type: none"> ・活動グループ・個人 ・システムづくりのボランティアを募集 	
3) 仕組づくり		<ul style="list-style-type: none"> ・Uネットの高機能化 ・市政だよりにコーナーをつくる 	
年間計画	いつ	何をするのか ¹	誰に呼びかけるか
	5月	ニーズ調査会議 基本計画書を作成する。	アンケートで市民の声を聞く、既存アンケートの再整理
	6月	人を集める Uネット推進プロジェクトのスタート	公募、HP広告、市政だよりの活用
	7～8月	仕組づくり（システム設計） <u>実行計画書作成（全国環境情報のネットをはる）</u>	コンペ、青年会議所
	9月	<u>試行、評価</u>	市民、有識者の評価をもらう
10月	<u>稼働開始（Uネット、市政だよりコーナー）</u> 市政だよりコーナー名「環境情報交流店（点）」を新設し、ホットなニュースをのせる。	市政だより、マスコミで宣伝	

ワーキンググループ活動計画フォーム（ ）

ワーキンググループ名称	（仮称）環境学習促進グループ			
活動計画フォーム作成リーダー	青木 章彦			
環境項目（環境基本計画）	環境教育・環境学習			
環境目標（環境基本計画）	市民一人ひとりが環境を大切に作る人づくりを進めます			
活動の方針・目的				
<ol style="list-style-type: none"> 1．環境について体験的に学べる枠組みを作る。 2．次世代を担う子どもたち向けの環境学習の枠組みを作る。 3．生活系と自然系の環境学習の枠組みを作る。 4．市民が参加できる枠組みを作る。 5．P D C Aの枠組みを作る。 6．上記の枠組みを活用して、「うつのみや」らしい環境学習を展開する。 				
活動内容（ ¹ の内容を箇条書きにして簡潔に記入）				
<div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: right;"> <p>現状を知る</p> </div> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 0 10px;"> <p style="text-align: center;">体験学習 子ども中心の環境学習 ゴミの減量（生活系） 里山体験（自然系）</p> </div> <div style="text-align: left;"> <p>成果発表</p> </div> </div>				
年間計画	いつ	何をするのか ¹		誰に呼びかけるか
	年度内 5月～	調査，結果を知らせる 体験学習の拠点をつくる		環境学習センター （ボランティア）
	5月～	子ども向けの環境の絵本をつくる		幼教，環境に詳しい人，お母さん，絵かき，
	5月～	マイバックコンテスト		COOP，スーパー
	5月～	モデル活動場所を決める・見せる		宇大，森林組合，地主 県林務部
	8月・2月	成果の発表をする		

ワーキンググループ活動計画フォーム()

ワーキンググループ名称	(仮称) Eモデルショッププロジェクト									
活動計画フォーム作成リーダー	森本 久子									
環境項目(環境基本計画)	環境保全活動									
環境目標(環境基本計画)	市民の協働により、より良い環境を創出する活動の環を広げます									
活動の方針・目的										
環境保全活動の中心拠点として、環境に興味・関心がある子供から大人までの誰もが、気軽に立ち寄り、情報交換や勉強会などができる交流の場としてのEモデルショップを設置するために、魅力があり、継続的に人を集めることが可能なEモデルショップの内容について企画研究する。										
活動内容(1の内容を箇条書きにして簡潔に記入)										
<table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="vertical-align: middle;"> Eモデルショップ検討会 講演会 ワークショップ Eモデルショップ実験 見学会 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle; padding: 0 10px;">}</td> <td style="vertical-align: middle;"> Eモデルショップ企画(案) <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="vertical-align: middle;"> ・u-ブランド・フード加工 ・スクール・ギャラリー ・その他 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">の展開について</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>				Eモデルショップ検討会 講演会 ワークショップ Eモデルショップ実験 見学会	}	Eモデルショップ企画(案) <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="vertical-align: middle;"> ・u-ブランド・フード加工 ・スクール・ギャラリー ・その他 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">の展開について</td> </tr> </table>	{	・u-ブランド・フード加工 ・スクール・ギャラリー ・その他	}	の展開について
Eモデルショップ検討会 講演会 ワークショップ Eモデルショップ実験 見学会	}	Eモデルショップ企画(案) <table border="0" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">{</td> <td style="vertical-align: middle;"> ・u-ブランド・フード加工 ・スクール・ギャラリー ・その他 </td> <td style="font-size: 3em; vertical-align: middle;">}</td> <td style="vertical-align: middle;">の展開について</td> </tr> </table>	{	・u-ブランド・フード加工 ・スクール・ギャラリー ・その他	}	の展開について				
{	・u-ブランド・フード加工 ・スクール・ギャラリー ・その他	}	の展開について							
年間計画	いつ	何をするのか 1	誰に呼びかけるか							
	4月～	Eモデルショップ検討会の設置 (中身づくりのための検討を開始)	市民、宇都宮大学コミュニティ・社会研究会							
	6月	講演会の開催 (環境にやさしい製品等)	市民、事業者							
	8月	ワークショップ (Eモデルショップニーズ把握について)	市民、事業者							
	11月	ワークショップ (Eモデルショップの具体化について)	市民、事業者							
	12月	Eモデルショップ実験	宇都宮大学コミュニティ・社会研究会							
	2月	見学会 (先進地見学)	ワーキンググループ							
	3月	Eモデルショップ企画(案)の作成	ワーキンググループ							